

第15回登別市市民自治推進委員会 防災・環境部会議事録

(敬称略)

開催日時	平成30年10月29日(月) 18時00分～
開催場所	登別市役所本庁舎 2階 第1委員会室
出席者	(部会長) 江口武利 (副部会長) 川島芳治 (部会員) 丸博子、久保田博史、和泉薫 (庁内委員) 千葉浩樹、山本賢二 (事務局) 笠井康之 笹田恭平
欠席者	遠藤潤(部会員) 志水孝暢(庁内委員)
議題	北海道胆振東部地震について

●会議の要点

前回の会議の中で、第3期基本計画・第1次実施計画の2章に掲載されている指標を基に今後の方向性を決めていく予定であったが、9月6日に北海道胆振東部地震が発生したため、そのことについて協議することとなった。

(1) 地震の際に気づいたこと・困ったこと

- ・情報収集がとても重要
→震源はどこか、津波の危険性があるのか。など
- ・近隣住民の助け合いがあり、共助の取り組みが多く見られた。
→日頃から、近所の方とのコミュニケーションを取ることが大切。
- ・日頃の備えの大切さ
→さまざまな災害を想定して訓練し、必要なものを準備する。(発電機、食料など)
- ・電気が使えなくなると生活に多くの支障をきたす。
- ・充電サービスを行っていたが、ゲームをしながら充電している人もいたため、今後の対応を検討しなければならない。

(2) 今後の部会について

今年度の地区懇談会の中で、北海道胆振東部地震の際に各町内会が行った取組についての報告があるため、その内容を基に、部会として今後の方向性を考えることとした。

(3) 次回について

日時：平成31年2月6日(水) 18時00分～

場所：第1委員会室

(以上)